

## 校長室だより No 16

### 授業参観週間ありがとうございました

2022年 11月25日 柏市立土小学校 校長 梅津 健志

11月に入り、様々な行事が続く中、参観週間へのお礼が遅くなりました。3日間の連続した参観日の設定は、先生にとってはいろいろな負担があるところですが、学校を開き普段の姿を見ていただくことにより、保護者の皆様の理解が進み、教育活動にともに取り組んでいただけることにつながると信じて、負担を乗り越えて実施したところです。ホームページに参観週間の感想をアップしましたのでご覧いただきたいと思います。多くの保護者の皆様に、学校の取り組みや状況を理解していただけたと思っております。先日の月曜日には、土曜日の代休なので初めて〇つけのボランティアに来ましたという保護者の方がいらっしたり、昔は教師をやっていたという方が回覧板を見てボランティアに加わっていただいたり、地域とともにある学校としての確実な一歩を歩みだしたと感じています。

2学期に入り、土地域を教材とした学習16日の研究的な授業公開日でもご覧いただいた姿です。6月のミニ集会の時には案でしかなかったものが、土小の先生が考えた授業案を理解して支えてくださる地域の皆様がいる、こんなにも早い段階で実際の授業レベルまで到達できていることに、外部からの指導をお願いしている講師の先生も驚いていました。土地域と土小学校のパワーが相重なった結果だと思えます。各学年が取り組んでいる学びは、来年度も同じような取り組みを行いながら、螺旋的（スパイラル）に高めていきたいと考えています。その先にある大きな目標は、「よりよい社会を創る人を育てる」ということです。

コミュニティ・スクールに学校の形を変えていくのは、次のようなことを目指しているからです。「誰かが何とかしてくれる、のではなく、自分たちが『当事者』として、自分たちの力で学校や地域を創り上げていく。子供たちのために学校を良くしたい、元気な地域を創りたい、そんな『志』があつまる学校、地域が創られ、そこから、子供たちが自己実現や地域貢献など志を果たしていける未来こそ、これからの未来の姿である」（新しい時代の教育や地方創生の実現に向けた学校と地域の連携・協働の在り方と今後の方策について（答申））

土地域を教材とした学習は、12月から3学期に向けてまとめて発表をしていくこととなります。発表や提案をしていく様子については、ご覧になっていただく機会を設けていきたいと考えております。活動についてはHPより逐次報告していきますので、ぜひご覧になっていただくと幸いです。